

県立球陽高等学校・中学校 第33号 校長 便り

柵瀬誉人氏を招聘し「難関大学志望者の集い」を開催

中学部・高校1年2年生の総勢78名が早期の意識啓発!

7月13日(金)16:00~本校視聴覚教室にて「難関大学志望者の集い」を開催しました。この企画は、株式会社「ナガセ」コンテンツ本部の柵瀬誉人氏を招聘し、難関大学や難関学部受験に向けての更なる自覚を促すことを目的に開催されました。

当日は、中学部から高校2年生までの総勢78名の生徒が視聴覚教室に集まり、柵瀬先生の緻密なデータに基づく講演に耳を傾けました。終了後の生徒の感想を見ると1年生の大城百花さんは「合格者と不合格者の成績は最後まで並行するという言葉が一番印象的だった」2年生の松田盛太君は「東大などに合格する人とならない人の差が環境であるということを知り、いかに質の高い勉強ができるかが大切だと感じた」さらに1年生の當山花さんは「センター試験1年前の時点での学力のデータがいかに大切かが分かり、大学入試に向けて日々少しずつ積み重ねることがいかに大切かを学んだ」という感想を述べています。

会場には1年後2年後の大学試験に向けて「夢を叶えたい」という生徒のオーラが充満して素晴らしい講演会でした。



中高の難関大学志望者で視聴覚室は満員状態、生徒が熱い視線を柵瀬先生に注がれました!

平敷教育長からSSH指定書が交付されました

7月13日(金) SSH(スーパーサイエンスハイスクール) 指定書交付式が開催され平敷昭人教育長から本校校長に指定書が交付されました。本校は、平成25年度に文部科学省からSSHの指定を受け、5年間にわたり研究を進めて参りました。その成果はめざましく多くの生徒が理系大学への進学を果たし数々の賞も受賞しております。昨年度から2期目の指定に向けて準備を進めて参りましたが、今年の3月末に文部科学省から申請の承認がなされ、この度のSSH指定書交付式となりました。

平敷教育長からも激励の言葉をいただき全職員・全生徒一丸となって2期目の研究を進めて参りたいと考えております。



県教育委員会の関係者が見守る中、県庁内の教育長から指定書の交付が完了しました!

7月の行事予定

- 2日(月) 期末試験(～5日)
- 6日(金) 進路講演会
HR役員選出
学年弁論大会
- 11日(水) 3学年朝会・中学朝会
- 12日(木) 生徒会役員選挙
- 13日(金) 第1回進路調査
- 16日(月) 海の日(公休日)
- 18日(水) 2学年朝会
- 20日(金) 国語弁論大会(午前)
英語弁論大会(午後)
- 23日(月) 三者面談(～30日)
- 25日(水) 学校保健委員会
- 30日(月) 第2回AO入試希望者説明会
- 31日(火) 第2回推薦入試希望者説明会

今日の名言・名句

人生とは
自分を見つける
ことではない。
人生とは
自分を創る
ことである。

バーナード・
ショー

【アイルランドの
ノーベル文学賞者
1856～1950】